

熊本県SDGs登録事業者に登録！



季刊

覚法寺

〒862-0956
 熊本市中区水前寺公園 1-25
 電話 (096) 383-4874
 FAX (096) 383-3050
 kakuhouji@eagle.ocn.ne.jp
<http://www.facebook.com/kakuhouji>
 お問い合わせ
 参拝部：電話 (075) 371-5181
 覚法寺：電話 (096) 383-4874



©2010 熊本県くまモン
熊本県SDGs登録事業者



覚法寺は、熊本県SDGs登録事業者として登録されました。

熊本県庁が展開しているSDGs登録事業者制度は、2030年完遂目標であるSDGsを意識的に進めている県内の企業・団体を対象に、所定の基準を設けて登録していく制度ですが、覚法寺が第2期募集分として登録されました。第1期と合わせますと約1000の企業・団体が認可されて登録しています。

熊本県が求めているSDGs基準を満たすため、県庁との手続きのやり取りを繰り返し、なんとか合格し登録することができました。しかし持続可能な開発目標に適合していくには、

これからが大変です。SDGsの誰一人取り残さず (Leave no one behind) 持続可能な社会の実現の理念に則り、お寺でも誰もが参拝に来られる寺院を目指して、建築物のバリアフリー化や環境エコロジイ化など、すぐに結果を出すのは難しくても、目標を立てながら工夫してお寺の在り方を進めていく所存です。



住職雑記

悲しい出来事が起こりました。これは一体いつの時代なのだろうと、21世紀に耳を疑うロシアによるウクライナ侵略の出来事でした。▼仏教にはアヒンサー(非暴力)が根底にあり、躊躇なく非戦非暴力を説くものです。「法句経」には「すべての者は暴力におびえる。すべての生きものにとって生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ。」とあります。「己が身にひきくらべて」とは、自分の身になって考えるという意味です。▼国連の安保理にて、アフリカ・ケニア共和国のキマニ大使のスピーチが話題になりましたので、ここに抜粋して紹介いたします。「この状況は私たちの歴史と重なります。(中略) 私たちの国境は、私たち自身で引いたものではなく、遠い植民地の本国で引かれたものです。(中略) しかし、私たちは既に受け継いでしまった国境を受け入れたのです。(中略) それは、国境に満足しているからではなく、平和のうちに築かれる偉大な何かを求めたからです。(中略) 私たちは、新たな支配や抑圧に再び陥らない方法で、自分たちの国を甦らせたいといけません。」

本山の御正忌報恩講が1月9日から16日まで御影堂で営まれました。15日には、午後2時からの速夜法要(大速夜)に続いて、ご門主様がご親教(法話)を述べられました。

御正忌報恩講

ご門主様法話 (一部抜粋)

新型コロナウイルス感染症の流行により、私たちの生活は大きな影響を受けてまいりました。先の見通しが立たない状況が続く中で、私たちは不安や悩み、苦しみをかかえています。

仏教の特徴の一つに「諸法無我」という教えがあります。あらゆるものに「我」という不変の実体はないという考え方です。もともと古代インドでは、この「我」の存在を重視してきました。それに対して仏教は、「我」や「靈魂」といった不変の存在を認めません。「諸行無常」というように、あらゆるものは一瞬もとどまることなく変化している。仏教では考えますから、そこに常住不変の実体などあるはずはありません。ですから理想的な見方をすれば、仏道修行をすることによって、自己を変革することができるといえます。

しかしながら、自分を変えることのない実体にとらえ、その自分の都合や利益などにとらわれ、ものごとをありのままに受け入れることのできない、自己中心的な「私」というものに悩まされたのが親鸞聖人でした。阿彌陀さまはこのように私たち凡夫のために、ご本願をたてられ、そのまますの姿で救おうとはたらき続けてくださっています。



す。どのような状況にあっても、これからも阿彌陀さまのおはたらきを聞き、お念仏の中に日々を過ごしてまいりましょう。なお、宗派、本願寺、築地本願寺や全国のお寺では、感染拡大防止策としてパソコンやスマートフォンを利用して、み教えをお伝えしたり、法要にご参拝していただくお伝えを行っていただきますので、ご自宅でも取り組みを行っていただきます。ご自宅でも浄土真宗に触れていただく機会にしたい。だき、また、ご縁ある方へもお勧めいただきたいと思えます。

ぶよぶよeスポーツ寺子屋

熊日新聞に掲載されました!

覚法寺にて、毎週土曜日にeスポーツ教室が開催されています。3月に熊日新聞さんが取材に来られ、子ども達がオリジナルで作成した熊本特産品ぶよぶよ・煩惱ぶよぶよが珍しい面白い!という事で新聞にて紹介されました。



写真には熊日さんが、取材並びに撮影にいられた時です。毎週土曜日の午後2時から教室が開かれます。参加費は無料で、参加者募集中です。熊本eスポーツアカデミーさんが主催で、子ども達がぶよぶよ選手として練習に励んでおります。

ダーナ基金だより

日頃よりダーナ基金へのご理解ご協力ありがとうございます。今回は国連UNHCR協会「ウクライナ退避者援助活動募金」へ5万円、国境なき医師団「ウクライナ医療緊急チーム」へ5万円、また浄土真宗本願寺派たすけあい募金「ウクライナ緊急支援募金」へ5万円、計15万円を送金致しました。この状況に一刻の猶予もありません。

二月の「ダーナの日」より一か月遅れ、三月に一年間の集計をしました。ダーナ募金額は76,183円集まりました。誠にありがとうございます。

ウクライナカラー腕輪念珠

ウクライナの方々はロシアからの爆撃により、理不尽に住む場所を脅かされました。戦争反対の意思表示と、ウクライナの人達を忘れない、共にあるというメッセージを込めてウクライナカラー腕輪念珠を作りました。

500円の募金でお念珠を一つお渡しします。お寺の本堂募金箱か事務所受付へ。



今後ともあなたのささやかなお気持ちはどうぞお届けください。お寺の本堂入り口に募金箱を設置しております。(はちすの会ダーナ基金係より)

浄土真宗本願寺派の本部機関の一つ宗会も
声明文を出しましたので、ご紹介します。

ロシア軍のウクライナ侵攻を非難し、 戦争の早期終結を願う決議

二〇二二年二月二四日、ロシア軍はウクライナに侵攻した。いかなる理由があれ、武力で他国の主権を蹂躪するこの蛮行を強く非難する。また、これに協力したベラルーシも、同様に強く非難されるべきである。さらにはプーチン大統領は、核兵器の使用も示唆した。許しがたい言動である。爆撃を逃れ、地下に避難した子どもたちの声を我々は聞いた。「死にたくない。戦争が早く終わって欲しい」と。
一方で、この武力行使を非難し、戦争に反対する声が全世界に広がっている。ロシアでも、強権的な弾圧にもかかわらず、多くの人々が勇気ある声をあげている。我々は、これら勇気ある人々に心から連帯をする。我々は、被爆国の市民として、生命を慈しむ仏教徒として、世の安穏を願う念仏者として、この武力侵攻を非難し、自己正當化をくりかえす権力者の愚かさを批判し、歴史をかえりみつつ、この戦争の一刻も早い終結を願う。

仏暦 二五六五 (二〇二二) 年 三月四日
浄土真宗本願寺派 宗会



3月15日、
下通アーケードで、
ロシアのウクライナ
侵攻に抗議するサイ
レントスタンディン
グをしました。

覚法寺仏教婦人会

蓮華の会だより



私達の主な活動 (冬より春へ)

コロナ禍の中、2度目の新年を迎えましたが、新たな変異株に対してまだまだ警戒を
していかなければなりません。今年度こそは、新型コロナウイルスが終息に向かいます
よう願っております。



- 新年会
今年初めてのお勤めを本堂にて勤修しました。その後、日本料理「はらぐち」へ移動し、ソーシャルディスタンスを保ちながら久し振りに会話も弾み、楽しいひと時を過ごしました。



- 如月忌法要
九條武子様のご命日法要を兼ねての例会でしたが、蔓延防止のため3月へ延期となりました。
- ダーナの日
毎年2月の第2日曜日：世界仏教婦人会大会で制定を中心に寄せられたダーナ献金は、ダーナ委員会で協議を重ね国内・国外の様々な活動に届けさせていただいております。
昨年は、西本願寺の「子どもたちの笑顔のために募金」に協力させていただきました。



- 如月忌法要
仏教婦人会活動の礎を築かれた九條武子様(1887年～1928年)を偲ぶ祥月命日法要を勤修しました。
- 御門主様の「浄土真宗のみ教えについて」
住職より詳しくお話がありました。
- 3月21～22日
春彼岸会法要・永代経法要が勤修されました。
(22日のみ、覚法寺第6代住職250回忌法要併修)
【御講師】廣福寺 宇治 和貴 師
※お昼のお斎は、新型コロナウイルス感染予防のため中止となりました。



覚法寺 新役員・新総代のご紹介

『宗教法人覚法寺』並びに『浄土真宗本願寺派覚法寺』の役職が、任期満了となりました。新たに左記の方々が選任されました。

責任役員

- 早川 照文前住職
- 小川 道雄氏(再任)
- 三嶋 統吾氏(再任)
- 竹内 義雄氏(再任)
- 陣内 巧氏(再任)

門徒総代

- 三嶋 統吾氏(再任)
- 古閑 常稔氏(再任)
- 工藤えり子氏(再任)
- 陣内 巧氏(再任)
- 米井ツヤ子氏(再任)
- 原口 洋子氏(新任)

●責任役員とは、寺院の護持発展に努める者のうちから選任され、宗派の総長が任命します。寺院の重要な事務決定に関わる議決権、並びに責任役員会の議決権を有します。主に「宗教法人法」による行政との関係に重きがありますので『宗教法人覚法寺』に関する執行を評議並びに審議する権限といえます。

●門徒総代とは、寺院の門徒のうちから、衆望の帰する者について住職から委嘱されます。また門徒総代会の議決権を有し、寺院の護持発展に努め、その諮問に応じて意見権を有します。主に包括団体である『浄土真宗本願寺派』という宗派との関係に重きがありますので、『浄土真宗本願寺派覚法寺』に関する執行を評議並びに審議する権限といえます。

四月からの朝のお勤め(晨朝)の時間が六時半になりました。

2021

朝のお参りベスト8

皆勤賞!

- 1 粟津美代子さん(365)
- 2 入江 緑さん(335)
- 3 有田 勇さん(126)
- 4 川本 さん(95)
- 5 園田 尚典さん(47)
- 6 酒井ノブ子さん(19)
- 7 森川 さん(12)
- 8 大塚 さん(11)

お晨朝にお参りください

4月から朝のお勤めの時間が6時30分になります。みんなで一緒に『正信偈』をお勤めしましょう。

特に毎月16日は宗祖親鸞聖人のご命日で、覚法寺では、門信徒総参拝の日にしてあります。どうぞお誘いあわせてお参りください。



寺院仏具修復・納骨堂設計・施工 (宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の合掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37 (三軒屋バス亭前)

TEL FAX 096 (359) 7720

趣味の写真集や自分史を作ってみませんか? 1冊よりお作り致します。



PRINTING©

株式会社 太陽社

〒862-0972 熊本市中央区新大江2-5-18 TEL 096-366-1251 FAX 096-364-7672



http://www.taiyo-sha.net